

令和元年第3回(9月)定例会〈会期日程〉

9月3日・6日 本会議	10日・11日・12日 13日・25日 常任委員会	17日・18日・19日 20日・24日 本会議	30日 本会議
開会 会期の決定 閉会中の所管事務調査の報告 議案内容説明・報告 陳情の常任委員会への付託 議案の総括質疑・常任委員会付託	議案及び陳情の審査 予算決算議案の審査	市政一般質問	委員会審査報告及び採決 議員提出議案審議 閉会



富士見高等学校生徒会との意見交換会 令和元年10月4日撮影

平成30年度の決算審査行われる

令和元年第3回(9月)定例会が、9月3日から9月30日までの28日間にわたって行われました。
今定例会では、平成30年度の一般会計決算議案、国民健康保険をはじめとした特別会計決算6議案と水道・下水道事業の企業会計決算2議案について、予算決算常任委員会の3つの分科会で審査しました。
決算議案以外では、3件の工事請負契約(キラリふじみ舞台設備改修工事関係2件・木梁橋耐震補強等工事)をはじめ、富士見市森林環境整備基金条例の制定、富士見市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の制定、令和元年度一般会計補正予算(第3号)議案など、先の決算議案を含め全部で34件の案件が市長から提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・認定・承認しました。
提出されました陳情1件については、不採択としました。
議員提出議案7件については、「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」を原案のとおり可決し、6件を否決としました。
9月17日から24日まで行われた市政一般質問には18人の議員が登壇しました。

令和元年第3回(9月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
64	富士見市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	87	平成30年度富士見市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
65	富士見市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	89	富士見市道路線の廃止について
67	富士見市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	91	専決処分の承認を求めることについて
71	富士見市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	92	工事請負契約の締結について
72	富士見市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の制定について	93	工事請負契約の締結について
75	令和元年度富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	94	工事請負契約の締結について
76	令和元年度富士見市介護保険特別会計補正予算(第2号)	報告6	平成30年度富士見市下水道事業会計継続費精算報告書について
77	令和元年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	報告7	平成30年度公益社団法人キラリ財団決算について
78	令和元年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	報告8	債権の放棄について
84	平成30年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	議12	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書の提出について
85	平成30年度富士見市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について		

*「報告」については採決の対象ではありません。
○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ											草の根		公明党		日本共産党		絆		安	
			佐野	吉原	上杉	田中	尾崎	齊藤	関野	村元	加賀	勝山	今成	津波	深瀬	加藤	篠田	寺田	小川	川畑	根岸	伊勢田	
66	富士見市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
68	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
69	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
70	富士見市保育の必要性等の認定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
73	富士見市森林環境整備基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
74	令和元年度富士見市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
79	平成30年度富士見市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
80	平成30年度富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
81	平成30年度富士見市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
82	平成30年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
83	平成30年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
86	平成30年度富士見市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
88	富士見市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
90	富士見市道路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議10	地方議会議員選挙の立候補の際に住所要件確認を可能にするための公職選挙法及び同施行令の改正を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
議11	いわゆる「あおり運転」対策に向けた道路交通法の改正を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
議13	柔軟仕上げ剤等の家庭用品に含まれる香料による健康被害の実態解明を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
議14	選択的夫婦別姓制度の早期導入を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×		
議15	会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
議16	消費税率10%への増税の中止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×		
陳情8	「沖縄の人々は先住民族」とする国連勧告の撤回を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		

※表中、会派の「絆」は市民の絆 「安」は安心増進市政の会を省略し表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

9月17日・18日・19日・20日・24日の5日間にわたり、18人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等について、質問しました。

ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

伊勢田 幸正(安心倍增市政の会)

①ペット防災について

問 和光市・志木市などのように獣医師会支部と災害協定を締結しては。

答 今後、研究を進めていく。

②セルビアとの交流

問 市長らによるセルビア共和国訪問の成果は。

答 姉妹都市シャバツ市を訪問し、東京五輪のホストタウン登録の感謝の意を表し、姉妹都市記念日の確認書を取り交わした。在セルビア日本大使館で、来年に向けたセルビアスリング協会・ハンドボール協会と協定書を交わした。

③地域課題について

問 針ヶ谷地域の街路樹の伐採を求めた地域からの陳情が議会で採択されたが、その後の対応は。

答 平成29年度に4本、30年度は5本伐採した。1本あたり約20万円の費用が掛かる。枯れかけた木などから対応。

吉原 孝好(21:未来クラブ)

①公共下水道の整備促進について

問 公共下水道未整備地域及び整備スケジュールは。

答 市街地調整区域でこれまで未整備であった登戸地区、新長地区や中丸地区、砂原地区などについては、令和6年度までに整備を完了させたい。

②ふじみ野駅西口通りの環境浄化について

問 商店主による環境浄化活動ボランティア組織の立ち上げを支援する考えは。

答 地域のイメージアップや商業の活性化につながることを支援していきたい。

③今後の公共施設の在り方について

問 公共施設マネジメントチームへの参加市民の反応は。

答 身近な問題として認識したが、配置の在り方、複合化など建設的な意見をいただいた。

津波 信子(公明党)

①学校給食費等の徴収に関する公会計の推進について

問 私会計から公会計へ導入の考えは。

答 給食費の納入方法の多様化を図れることにより保護者の利便性の向上、教員の業務負担の軽減、給食費の徴収・管理業務の効率化、公平性の確保等効果は期待できるが課題もあり熟慮していきたい。

②通学時の荷物を軽くすることについて

問 教科書やその他教材を教室に置いて帰る「置き勉」を認める考えは。

答 各学校では、既に発達段階や家庭で必要な教材を考慮した上で認めてきたが、今後においても文部科学省からの通知に明示されている工夫例等を参考に児童生徒の負担軽減に対し学校と連携していく。

③市役所正面玄関脇のスロープを利用しやすく

問 スロープに屋根がない。降雨時利用の不便解消を。

答 今後も雨天時等の際には、職員がサポート対応していくが、車いす対応のインターホン利用も周知をしていく。

佐野 正幸(21:未来クラブ)

①安全安心なまちづくりについて

問 特殊詐欺の被害に遭わなかったために、詐欺対策電話機等の購入補助や無償貸し出しを。

答 実施に向けた検討を進めている。

②引き続き取り組んでいく。

問 市経由で依頼をする際、民生委員等が現場で対応する内容は事前に確認してからの依頼が必要ではないか。

答 民生委員等の活動としてふさわしい内容かどうかの判断を事前にはしているが、しっかりと打ち合わせをしていく。

③市は小学校区単位でのまちづくりを進めているが、地区民協の区割りは異なる。小学校区を考慮した区割りにしていった方がよいのでは。

答 研究していく。

④教育環境について

問 実用英語技能検定(英検)などの検定料の補助を。

答 早急にしつかりと検討していく。

尾崎 孝好(21:未来クラブ)

①災害対応について

問 災害時の対応力を高めるべく、効果的な対応ができるよう必要に応じて実施していく。

②地域防災力向上に向けて

問 市・学校・自主防災会等との連携を深めることも必要では。

答 小学校区での防災訓練等を通して推進していきたい。

③市民サービスの更なる充実について

問 つくば市では単純な作業を正確にこなすRPA(ロボット・プロセス・オートメーション)を活用し業務時間の削減につなげている。本市でもこうした取り組みを導入して効率化を図ることで更なる市民サービスの向上へつなげられるのではないか。

答 先進事例も踏まえ、導入に向けた研究を進めていく。

④緑地保全について

問 本市の貴重な財産である緑地等を次の時代へと継承していくための市の考え方は。

答 緑地の機能や所有者の状況等を考慮し、基金を活用しつつ保全を図っていききたい。

豪雨や台風への対策・対応と市内の生活環境について

上杉 考哉(21:未来クラブ)

①豪雨や台風への対策と対応について

問 台風が発生しやすい時期になったが対策と対応は。

答 台風15号では本市においても、トタン屋根の飛散や倒木等の被害が発生した。対策としては内閣府が定めた改定後の「避難勧告等に関するガイドライン」や、更新された「富士見洪水対応時系列マニュアル」などにより、迅速な災害対応に取り組んでいる。

②市内の生活環境について

問 廃棄物と思われる物が散乱状態に積み上げられ、放置されている住宅への対応は。

答 近隣住民との情報共有を図りながら、居住者を安全で健康な生活へ導くよう適切に対応していきたい。



つるせ台小学校区の合同防災訓練

人が孤立しない市を目指す 深瀬 優子(公明党)
①市民の健康を守るために検診の充実を
問 がん検診の取り組みと受診率は(国では目標50%)
答 毎年広報5月号に特集を折り込む他、幅広く周知に取り組んでいる。昨年度の個別検診の受診率は胃腸検診1.2%、肺癌検診8.1%、大腸癌検診7.0%、子宮癌検診13.8%。
問 特定健診とがん検診をセットにした受診券で検診を受けやすくするなど、周知方法を改善し、個別通知を拡大する。

②高齢者肺炎球菌ワクチン接種について
問 肺炎は高齢になるほど重症化しやすく平成26年度から始まった定期接種だが、受診率が伸びず経過措置が5年間延長した。未接種者へ再勧奨の個別通知の実施を行うことについての考えは。
答 個別に再勧奨する予定はない。今後の対応は研究する。

①災害派遣トイレトレーラーの導入について
問 災害時の避難所トイレの現状は。
答 避難所トイレは平成29年度中に改定した「富士見市地域防災計画」の想定避難者数や帰宅困難者数に合わせて整備する必要があり、来年度にはガイドラインが定める必要数が確保でき備蓄が完了する。
問 改めてトイレトレーラーの導入は。
答 トイレトレーラーは換気扇や手洗いなど装備され快適

なものだが、維持管理に係る経費等の課題があり現在は導入の予定はない。
②防災力向上のために
問 小型無人機ドローンの導入について。
答 県では災害発生時、ドローンを活用出来るよう関係団体と協定を締結している。県と連携し活用を推進する。
③国の指定難病「網膜色素変性症」患者に支援を
問 暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付事業に加えては。
答 現在のところ加える考えはない。

Table with 2 columns: Date and Event. Includes dates like 11月26日(火) and 12月3日(火).

■議会を傍聴してみませんか■
市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。
また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

①災害時飲料用井戸について
水質検査、衛生管理、訓練の運用状況は。

②猛暑時に市民の健康を守る対策について
荒川区で実施している高齢者、障がい者、低所得者世帯へのエアコン購入費助成制度の創設を。

③香害について
香害について周知を図るため、埼玉県が作成しているポスターを公共施設に掲示してはどうか。

お互いへの配慮は必要だと思ふので、公共施設等に掲示し幅広く周知を図っていく。

①がん対策について
市のがん検診で、がんと診断された方への対応は。

がん検診と診断された方には、市から直接連絡はしていない。県でがんに対する相談窓口があるのでぜひ周知を。

今後、周知していく。県立がんセンターのがん教育出張講座実施の考えは。

11月30日に胃がん検診がテーマの講座を予定している。がんになった時に「副作用などの身体的問題や精神的問題」「周囲との接し方などの社会的問題」「治療費などの経済的問題」など市として総合的に相談できる体制を。

必要に応じて関係機関につなげる支援を行い、今後も保健師の相談を実施していく。病状によっては、障害者手帳の交付や障害年金が受けられること。また介護保険サービスなどの公的支援が受けられることや自宅療養での食事の問題など、総合的な相談窓口が必要と考えるが。

保健師が対応したりしている。健康のことは、健康増進センターで対応していく。

①指定管理者制度について
図書館や放課後児童クラブの運営は継続性や専門性の観点から、5年ごとに管理者が変わる可能性がある指定管理者制度はなじまないと考え。見直しを。

茨城県守谷市は図書館に指定管理者制度を導入したことで職員の離職や専門性の低下につながったとのことであるが、本市では特段の問題はなく今後も継続性を踏まえつつ効率的な行政運営に努める。

②多文化共生社会の実現へ
本市における外国籍市民の現状と推移は。

今年3月31日現在2531人で中国・台湾が110人、ベトナムが349人、フィリピンが335人など。10年前の1.6倍である。災害時の支援は。

外国人向けの地域防災計画ガイドを策定した。11月に行われる本市の総合防災訓練でNPO法人ふじみ野国際交流センターとどのように連携していくか。

参加団体の中に予定はなかったが検討していきたい。

①交通安全対策について
鶴瀬交差点に歩行者用信号機を全ての方向に設置を。

設置要望をしていく。羽沢1丁目理髪店脇交差点の安全対策を。

ミラー設置やカラー舗装、注意喚起看板を設置。今後も信号機設置を要望していく。②道路工事について
関沢2丁目市道で通行者のトラブルがあったが、分りづらい案内内だったので、今後、関係機関や工事受注者などとの調整を図り、適正に工事を実施していく。

③スポーツ行政について
部活動時間短縮での声は。学校の方では、もっと練習をしても良いのでは、との声が多い。

第2運動公園の整備について、市長の考えは。総合体育館の整備が終わり、屋外運動施設整備を前向きに検討していく。

第2運動公園B面に本格的なトイレの設置を。建造物のトイレが望ましい。総合的課題を整理するなかで研究していく。

①みずほ台・水谷地域及び鶴馬耕地の魅力あるまちづくりについて
みずほ台駅東通線の早期の全線開通を。

地域活性化や交通円滑化からも必要な整備と考えており、全線開通を望む声も認識している。しかし、相応の予算と時間を要することから、現在の計画区間を先行後に課題の整理と検討を行いたい。

水子貝塚公園周辺及び鶴馬耕地の土地利用の見直しを。都市計画マスタープランの策定の中で、現状、課題等を整理し、広く検討したい。

②障がい者福祉の充実について
全国手話言語市区長会の会長である市長の考えは。手話啓発イベントの誘致等も検討している。また、手話通訳者設置事業について、手話を使う市民が安心して来庁できるよう取り組みたい。

道路環境整備については、適切な維持管理に努め、今後も安全で円滑な通行の確保のため、歩行空間整備の推進に努めたい。

①住みやすい富士見市の実現を
本市の住宅施策の基本目標は。

埼玉県が目指している既存住宅施策の住宅市場の整備や空き家対策に取り組む。空き家対策や良質な公共サービスの提供のため、住宅数の目標を定めるべきでは。

②分譲マンションの課題について
豊島区マンション管理推進条例のように、管理組合への支援やリストラが必要ではないか。

条例を定めることに関しては慎重に研究したい。③路上喫煙防止のさらなる取り組みを
千代田区のように、駅前路上喫煙について罰則規定を設けるべき。

まずはマナーの向上に取り組むたい。鶴瀬駅東口のタバコのポイ捨てが減少していない。取り組みを。視覚的に分かる形で何らかの対策を検討したい。

①子育てするなら富士見市でにおける教育行政について
小中一貫教育の進捗は。

中学校区単位で緊密に連携しながら進めている。英語の教科化やプログラミンク教育の教員への負担は。研修等で準備をしている。子供達の将来を見据えた教育について。

子供達の夢と希望を大きく教育を推進していく。②福祉政策について
近隣市では知的障がい者にも、心身障がい者同様にオムツの支給が行われている。本市でも本当に必要な人には、オムツの支給をすべきと考えられている見解は。

他自治体の動向や次期障がい者計画で行うアンケート等を踏まえ研究していきたい。③市民の孤立対策について
大人のひきこもりについて対象人数は把握しているか。人数は把握していない。相談窓口の設置が必要だと考えるが見解は。

国・県・近隣自治体の動向を注視して研究していく。

①公共施設の向上について
小中学校など、教育施設の洋式トイレ設置率は。

約67%である。学校は災害時、避難所となる。洋式トイレが必要ではないかと考えている。

洋式トイレが利用しやすいとされている。児童生徒にとって、洋式トイレの整備は早急にすべきと考えるが認識は。

トイレ環境の整備は大切である。洋式化を順次進めていきたい。②活気ある市役所に向けて
職員の自主的な活動を後押しし、活気ある市役所にするため、クラブ活動に助成をしてはどうか。

ルールの整備など難しさはあるが、市民に理解してもらえるように、実現に向けてトライしていきたい。③図書館について
利用状況の特徴は。幅広く利用が増えている。所沢市が行なっている、コンビニで予約図書が受け取れるサービスを導入しては。

コンビニとの協働は効果が高いので調査、研究したい。



投票率向上のために
期日前投票所が増えました

①富士見市のPR強化を
自治体のPRポスターなどを電車の広告や市外に掲示し、効果を出している事例もある。本市も取り組んではどうか。

費用が多かかると認識しているが、研究はしていく。インパクトのあるポスターや自虐的な表現で効果があげている事例もある。まず、興味を引き、それをネット検索という流れが主流である現代において効果的と考える。



路上喫煙防止の
ための取り組み

表紙写真を募集
議会だよりの表紙写真を募集しています。下記の要領でご応募をお願いします。
◆カラー写真
◆被写体のテーマ『私が選んだ富士見市百景』
◆写真(2L版)か写真データ
◆受付は随時行っています。
*応募写真、データは返却いたしません。
*写真のタイトル・撮影日時・場所を明記
*メールでの応募も可能です。
◇採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。
◆送付先 〒354-8511
富士見市大字鶴馬1800番地の1
富士見市議会事務局 あて
TEL 049-251-2711 (内165・166)
FAX 049-255-9637
メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

議会映像を
インターネットで配信中!
ライブ中継 本会議を生放送
録画映像 会議終了後
1週間程度で配信
スマートフォン・タブレット・パソコンで
視聴できます。
議長の公務記録や政務活動費の領収書などの
議会の情報もホームページで公開しています。
富士見市議会 検索

